

しるさと



金長町政がスタート

役場に初登庁し、職員から花束を受け取る
金長義郎町長（2月28日）

おもな内容

町長就任あいさつ	2
城里町町長選の結果	3
町議会初議会	4~5
町農業委員会からのお知らせ	6
社協合併協定調印式	7
図書館・資料館だより	10
ニュース城里	11~12

町長就任のごあいさつ

城里町長 金長 義郎



このたび、初代城里町長に就任した金長義郎でございます。

新町は、お蔭様で大きな混乱もなく2月1日にスタートできましたが、私は、何よりも旧常北町・旧桂村・旧七会村の地域の垣根を取り払うこと、旧町村意識を払拭し「早期融和」を図ることが最優先と考えており、新町の舵取り役として改めてその責任の重さを痛感しております。

ご承知のように、この旧3町村は「城北地方」と呼ばれており、古くから歴史的・地理的・経済的に結びつきが強く、地域住民の日常生活においても、活発な交流が行われておりましたので、町民皆様のまちづくりへの熱意によって、早晚解消されるものと念じております。しかしながら、ひとつの「運命共同体」として歩んでいくには、

まだまだ相互の理解と信頼が必要であります。そのためには、対話を重視し、町民の行政参画の機会を設けてまいります。

常々申し上げてまいりましたが、合併は、あくまでもスタートであってゴールではありません。

この合併を契機に、新生「城里町」でどういうまちづくりをするのか、目指すのか、ここが最も大切なポイント



トであります。

そのためにも、新町建設計画をベースに私の公約としてお示ししました、

・旧3町村の融和をはかりながら、みんなが安心して暮らせるまち

・保健・福祉を充実し、みんなが安心して暮らせるまち

・豊かな自然を守り、生活環境や農村環境を整備して、安全に暮らせるまち

・地域の特性にあった産業を育成し、活力のあるまち

・教育・文化の振興で、こころ豊かなまち

を計画的に着実に推進することであると考えております。

町民の皆様と城里町行政がともに手を取り、一致団結して未来に向けたまちづくりにまい進するならば、必ずや住みよく暮らしやすい町、即ち新町建設計画の将来像である「人と自然が響きあい ともに輝く住みよいまち」が実現できるものと確信をいたしております。人口22915人と小さい町ながらも、町民が主人公のキラリと光る町を目指します。産声を上げたばかりの城里町に対し、旧3町村にもまして温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。町民の皆様方をはじめ内外の皆様が心からお願い申し上げます、町長就任のあいさついたします。

愛育会ひなまつり

3月3日の桃の節句にちなみ、母子愛育会ひなまつりが、2月24日、常北保健福祉センターで行われました。母子愛育会とは、子育て中の親子を支援する団体です。就園前の在家庭のお子さんとその保護者の方を対象に行われ、40組余りの親子が参加。



愛育会の班員の方と一緒に、折り紙やトイレットペーパーの芯を使って、親子で仲良く可愛いひな人形を作りました。また、工作の後は、リズムにあ

わせてダンスやゲームで体を動かしました。子どもたちは、飛び跳ねたり走り回ったり元気いっぱい。運動のあとは、愛育会特製のおいしい「愛育汁」をみんなで食べました。

子どもたちは「おひなさまが、とっても可愛く出来上がったよ」「ダンス楽しかった」「新しいお友達ができようれしかった！」など笑顔いっぱいでした。



「菜の花」

菊地 とき子さん（小坂）



病気のために関節が変形し、動かすのも大変です。不自由な体になっても負けることなく、大好きな絵を描き続けています。

「広報しろさと」から

広報しろさとでは、皆さんからの「耳寄り情報」や「お気に入りのお品」などを募集しています。

皆さんの身近な話題・ひと・ふるさと自慢、家族やペットの写真・イラスト・自由投稿など、どんどんお寄せください。お待ちしております。 ※必ず住所、氏名、電話番号を記入してください。

城里町役場町長公室広報係

☎ 029-288-3111

E-mail: koushitsu@town.shirosato.lg.jp

町の人口

人口	22,915
男	11,137
女	11,778
世帯数	7,165
2月1日現在	

城里町役場

編集・町長公室
(内線 212)

〒311-4391

東茨城郡城里町大字石塚1428-25

TEL 029-288-3111 FAX 029-288-3113



ホームページで町の各種情報がご覧になれます。
<http://www.town.shirosato.ibaraki.jp/>

城里町長選挙の結果（2月27日執行）

町の投票率は **72.08%**

候補者別の得票数

(21:24確定)

候補者氏名	得票数
金 長 ぎろう	6,428票
あくつ 勝 紀	4,541票
大 森 藤 和	2,368票
無 効	148票

城里町長選挙の投票が、2月27日に町内31カ所で行われ、同夜7時30分からコミュニティセンター城里の研修室で、即日開票されました。町の投票率は72.08%(男性71.55%、女性72.58%)でした。なお、候補者別得票数と各投票所における投票結果は表のとおりです。

投票結果

投票区名	有権者数	投票者数		投票率
		当日投票	期日前投票	
第1投票区（いなり公民館）	1,023人	687人	97人	76.64%
第2 〃（コミュニティセンター-城里）	1,893	1,111	139	66.03%
第3 〃（石塚小学校特別教室）	2,015	1,140	121	62.58%
第4 〃（那珂西二区農村集落センター）	1,863	1,043	96	61.14%
第5 〃（上泉農村集落センター）	246	183	19	82.11%
第6 〃（増井一区農村集落センター）	777	478	59	69.11%
第7 〃（前側公民館）	504	324	38	71.83%
第8 〃（上入野二区農村集落センター）	346	246	34	80.92%
第9 〃（上青山公民館）	1,097	675	88	69.55%
第10 〃（小坂農村集落センター）	399	288	28	79.20%
第11 〃（上古内農村集落センター）	348	259	24	81.32%
第12 〃（下古内二区新農村集落センター）	531	397	30	80.41%
第13 〃（坏地区公民館）	584	462	26	83.56%
第14 〃（下坏集会所）	479	342	27	77.04%
第15 〃（粟集落センター）	404	281	44	80.45%
第16 〃（北方営農研修センター）	597	367	73	73.70%
第17 〃（高久集落センター）	300	224	22	82.00%
第18 〃（錫高野田園都市センター）	393	309	27	85.50%
第19 〃（岩船地区公民館）	375	262	35	79.20%
第20 〃（石船神社社務所）	112	85	6	81.25%
第21 〃（高根生活改善センター）	230	162	23	80.43%
第22 〃（阿波山集落センター）	969	629	92	74.41%
第23 〃（下阿野沢集落センター）	341	231	25	75.07%
第24 〃（上阿野沢営農研修センター）	292	193	19	72.60%
第25 〃（赤沢新農村集落センター）	463	317	35	76.03%
第26 〃（たかね台集会所）	151	81	3	55.63%
第27 〃（徳蔵集落センター）	330	222	12	70.91%
第28 〃（保健福祉センター）	432	301	31	76.85%
第29 〃（生活改善センター）	721	522	46	78.78%
第30 〃（下赤沢集落センター）	332	228	5	70.18%
第31 〃（大網集落センター）	162	102	10	69.14%
計	18,709人	12,151	1,334	72.08%
		13,485人		

(※町内3箇所において実施された期日前投票を各投票区ごとに表示)



図書館・資料館だより

電話 029・289・4946



インターネットで蔵書検索ができます。

URL <http://www.lib.vill.katura.ibaraki.jp>

●蔵書点検を終えて

図書館では年2回すべての蔵書を一冊一冊点検する作業を行い、資料情報の管理に努めています。先月行われた蔵書点検では、260点の資料が行方不明であることが分かりました。

貸出手続を経ずに館外に持ち出された資料が戻ってくることはめったになく、新しい本を受け入れるまで時間がかかることから、資料を利用する人たちに迷惑をかけることとなります。

古くは「花泥棒に悪い人はいない」などと言われ、花を愛でるといふ動機が良ければ、入手する手続きが間違っていないと許されることもありましたが、しかし、図書館の蔵書は町民共有の財産です。本を読みたくてという動機も大切ですが、資料の館外無断持出はれっきとした犯罪です。

図書館では、警察・学校・職場・家庭と連携し、このような行為に厳しく対応することで、多くの利用者の皆さんに常に新鮮で魅力ある蔵書を提供していくよう努めていきたいと思えます。

2月の新着図書

100夜光曲／田中芳樹▼頭がいい人、悪い人の話し方／樋口裕一▼問題な日本語／北原保雄編
ネコソギラジカル（上）（下）／西尾維新▼もっと、生きたい…／Yoshi▼デルトラ・クエストⅢ（2）影の門／エミリー・ロッダ▼香峯子抄／主婦の友社編▼東京タワー／江國香織▼これだけは知っておきたい個人情報保護／岡村久道、鈴木正朝▼東京タワー／江國香織▼対岸の彼女／角田光代▼ふしぎな図書館／村上春樹、佐々木マキ▼きみに読む物語／ニコラス・スパークス▼いま、会いにゆきます／市川拓司▼ダ・ヴィンチ・コード（上・下）／ダン・ブラウン▼日暮らし（上・下）／宮部みゆき▼グランド・フィナーレ／阿部和重

●布の絵本

布の絵本とは台紙が布でできていて、そこに様々な布で作った絵を縫い付けたものですが、中には一部の絵をスナップやマジックテープでとめて、取り外しできるような工夫で出来た絵本と違って、いろいろな手触りで、様々な仕掛けを楽しむことができます。



す。障害児の機能訓練として利用されることが多いのですが、乳幼児にとっても楽しんで指先の発達を促す効果があるようです。

布の絵本も他の資料同様貸出をしています。たくさんのご利用をお待ちしています。

図書館で所蔵する

布の絵本

- ・ おべんとうなあに
- ・ おしごとなあに
- ・ ちゃぶちやぶメイシーちゃん
- ・ にこにこメイシーちゃん
- ・ ノンタンのりものだいすき
- ・ ノンタンどんなかお
- ・ ふんわりあかちゃん
- ・ できるよね
- ・ どれにしようかな
- ・ いらないないばあ

ほか多数

カレンダー（3月）

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

■ 休館日 ○ 読み聞かせ 11:00から

お雛様飾っています
人形の体部のほぼすべてを手作りで製作する「桂雛」は、水府雛の伝統を受け継ぐ茨城県指定郷土工芸品です。今年も創始者の小佐畑喜士さん（旧七会村出身）の作品をはじめ、三組の雛人形と、人形の衣装となる金欄や織物を3月19日（土）まで展示しています。郷土資料館展示室内には、人形の製作工程を紹介するコーナーもありますので、どうぞご覧下さい。

Û Ü
Ý €



Û Mas, s X f O V - è
t é - p % 5

石塚小学校(住谷里子校長)の4年生(110人)を対象に、1月28日、人権教室が行われました。この教室は、小学生に「いじめのない楽しい学校生活を送るためにはどうすればよいか」について考え、友達を差別して悲しませてはいけないという人権思想の基本的な考え方を理解してもらうことを目的としています。

町人権擁護委員の飯田紀代子さん(石塚)、杉山宗市さん(上入野)、磯辺長司さん(下古内)を講師にむかえ、3クラス一斉に、いじめを題材にしたアニメビデオを鑑賞して、登場人物の気持ちや、自分が同じ状況になったらどうするか等の感想をみんなで話し合いました。



飯田さんの問いかけに一斉に手をあげる4年2組

まったら謝る」など様々な意見ができました。自分なりにきちんと考えをまとめ、元氣よく手をあげて、どんどん意見を発表した子どもたち。明るい笑顔で一生涯懸命勉強する姿がとても印象的でした。

Û H s O z . M
- à ± ý \$ O G q

第18回城北地方少年サッカー大会が、2月11日・12日に城里町常北運動公園等において開催されました。この大会は、少年サッカーの普及、発展を目指し、近郊の少年サッカーチームとの親睦を深めると共に、技術の向上と少年たちの健全育成に努めることを目的としています。

大会には近隣市町村から12チームが参加。町内からは、桂サッカースポーツ少年団と常北サッカースポーツ少年団が参加しました。各チームとも日ごろの練習の成果を発揮し熱戦を繰り広げるなか、低学年の部では常北サッカースポーツ少年団が第3位に入賞しました。結果は次の通りです。



見事3位入賞を果たした常北SSS

○高学年の部

- 優勝 友部サッカースポーツ少年団
- 準優勝 堀原サッカースポーツ少年団

- 低学年の部
- 第三位 荒谷台サッカースポーツ少年団
 - 敢闘賞 湊第一サッカースポーツ少年団
 - 優勝 友部サッカースポーツ少年団
 - 準優勝 村田サッカースポーツ少年団
 - 第三位 常北サッカースポーツ少年団
 - 敢闘賞 五軒サッカースポーツ少年団

Û H & æ

t D ' 1

「笠間地域家族経営協定調印式」が1月18日、友部グリーンビューにおいて開催されました。家族経営協定とは、農業者がやりがいを持って農業経営に参加できるよう家族自らが、経営目標、経営の役割分担、労働報酬や休日等を定め文書化したものです。先進的な文書では、家族の介護、老後の保障までも記載されます。

この合同調印式に、町からは加藤隆男さん(下古内)、田上高光・雪江夫妻(石塚)が参加。所造農業委員会会長(旧常北町)の立会いのもと調印が行われました。

家族経営協定をきっかけに、農業者の労働環境の整備、特に女性農業従事者の経営方針決定への参画、また、農家生活を楽しみながら夢を実現できるよう、期待されます。



写真は調印している田上さん夫妻